

## 第2回北海道地域学校協働活動推進協議会兼コーディネーター等協議会（道南会場）

【道南】平成30年10月19日（金）（函館市・渡島合同庁舎） 参加者：59名

### 1 説明「地域学校協働活動及び放課後児童クラブの方向性について」

説明者 学校教育局義務教育課子ども地域支援グループ主査 石田 貴宏

「新・放課後子ども総合プラン」、「北海道の各事業の現状（放課後子ども総合プラン連携型・一体型の状況等）」、「一体型や連携型の取組事例（知内町、根室市、新冠町の取組）」について説明がありました。

参加者からは、「新・放課後子ども総合プランの背景や今後の方向性について理解を深めることができました。」、「共働き世帯の増加や待機児童の解消など、今後の需要や条件整備を見据えて、自身や施設のスキルアップを図っていきたい。」、「学校との連携協働を図る機運を高め、連携型・一体型のメリットを活用できるようにしたい。」などの感想が寄せられました。



### 2 事例発表「地域学校協働活動の事例」

報告者 学校教育局義務教育課子ども地域支援グループ主査 石田 貴宏

地域人材や教育資源の活用、効果的な制度運用の方法等に焦点を当て、特色ある地域学校協働活動を展開している北海道の市町村（様似町、上土幌町、厚真町、白糠町、根室市、当別町、知内町）の取組事例が紹介されました。

参加者からは、「各地域の取組を知ることができて良い機会になりました。」、「自分の児童クラブにも取り入れたい事例があり興味深かったです。」、「条件整備等に努め、このような取組を我が町でも取り組めるようにしていきたい。」などの感想が寄せられました。



### 3 講義「子どもの貧困の状況及び北海道の対策について」

講師 北海道保健福祉部子ども未来推進局子育て支援課自立支援グループ主査 嘉多山 裕史

「子どもの貧困の現状」、「北海道子どもの生活実態調査の概要」、「子どもの貧困と子ども虐待」、「地域における子どもの居場所（子ども食堂）の取組」について説明がありました。

子どもの貧困は外に表れにくいことや、貧困の連鎖を断ち切るのは非常に困難であることがデータ等で示され、参加者からは、「貧困をどのように把握するか、また、どのような対策をとればいいのかなど、課題の深刻さを痛感しました。」、「子どもの貧困はどの地域でも起きていることを心に留めて、子ども達の健康、安心、安全を保障する場をつくらなければならない、と改めて思いました。」などの感想が寄せられました。



#### 4 コーディネーター等協議会「課題解決のためのスキルアップ」

講師 学校教育局義務教育課子ども地域支援グループ主査 石田 貴宏

地域学校協働活動における地域住民のニーズ、教育資源に関する情報収集と分析について説明がありました。

また、地域学校協働活動につながる諸活動、地域コーディネーターの役割や具体的な活動事例について、理解を深めるとともに、円滑に活動を進めるためのコミュニケーションについて、参加者同士で体験をしながら学びました。

参加者からは、「分析や整理の仕方を知ること、現状や課題を把握し共有することの大切さを学ぶことができました。」「有意義な交流ができました。地域で実践したい。」などの感想が寄せられました。



#### 5 選択研修

##### A 演習「自然体験・外遊びを促すプログラム」

講師 道立青少年体験活動支援施設ネイパル森 社会教育主事 石山 浩幸

自然体験や外遊びに対して、子どもたちの意欲を高める声かけや場づくりの工夫、成果の共有方法などの説明の後、実際にツルを使ってリース作りを体験しました。

参加者からは、「自然体験や外遊びを大人が楽しみ、それをどう子ども達に伝え、巻き込めるかを、自分も楽しみながら実践していきたい。」などの感想が寄せられました



##### B 演習「いろいろな文化体験プログラム」

講師 檜山教育局教育支援課社会教育指導班主査 安間 邦雄

身近な材料を使い、短時間で安心・安全にできる創作活動を体験しました、「弓矢」、「紙工作」などを製作し、実際に遊びました。

参加者からは、「子どもと一緒にできそうな体験で良かったです。」「お金をかけずに体験を提供できることが魅力的でした。」「子ども達に合う形でアレンジし、実際にやってみたいと思います。」などの感想が寄せられました。



#### 6 演習「子どもたちの学びと育ちを分かち合う地域学校協働活動」

進行 渡島教育局教育支援課社会教育指導班 社会教育主事 佐々木 智史

様々な所属団体で構成した4つのグループに分かれ、「地域学校協働活動の現状」「地域学校協働活動の課題」について意見交換をしました。

参加者からは、「いろいろ考え方や取組、課題などを聞くことができ、大変参考になりました。」「他地域の取組を聞くことで、自分の地域の取組を見つめ直す機会になりました。」「放課後子供教室の方、児童クラブの方、学校の教員の方と意見を交わすなど、実際に地域協働活動を体験したようで有意義でした。」などの感想が寄せられました。

